

評価細目の第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

Ⅰ-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
Ⅰ-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
1	Ⅰ-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保育の理念と方針、保育目標が明文化されている。理念等から当園の目指す方向や考え方が読み取れる。理念、保育方針や保育の目標は、職員会議等を通じて職員への周知を図るとともに、事務室内に掲示し、職員の意識を高めている。保護者等には、入園時や各種行事の際等の機会を捉えて説明するとともに、園内掲示、ホームページでの発信、パンフレットやたより配布等を通して周知を図っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

Ⅰ-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
Ⅰ-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	Ⅰ-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保育の制度や事業全体動向等の把握については、市担当課、園長研修会や各種団体等からの情報提供や、園長研修会、その他各種研修への参加等を通して情報収集に努めている。また、地域の福祉ニーズについては、相談事業、園庭開放等を通して地域の子育てニーズの把握に努めている。さらに、園長は、地域の各種団体の役員にも就任しており、地域団体からのニーズ把握ができています。</p>		
改善できる点／改善方法：		
3	Ⅰ-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>地域の子育てニーズへの対応、人材確保、教育と定着、保育の質の向上、施設整備、経営効率化、地域貢献等の具体的な経営課題を明確化し、課題改善に向けた取り組みを行っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	a・ b ・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>園を取り巻く経営環境、地域実態等を踏まえ、中・長期的観点から今後の制度動向等を睨み、理念に基づいた質の高い保育実践ができるよう、ビジョンを明確に示した計画を策定している。事業計画は、園の課題や今後の方向性が読み取れる内容となっている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <p>中・長期計画は、ビジョンを明確に示したものであるが、経営全般における具体性がある内容については課題が残るものである。</p>		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	a ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>事業計画の策定は、中・長期計画を踏まえ、計画策定を行っている。また、保育・児童福祉制度動向や変化するニーズを把握し、園の地域性や独自性を反映させている。そして、施設運営全般に渡る現状と課題を明確にし、1年間で取り組むべき内容を事業計画として策定している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	a ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>事業計画は、職員会議等を通して、職員の意見をくみ上げ、策定しており、年度当初の職員会議や研修等での説明を通して職員への周知を図っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	a ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保護者には、わかりやすい資料を作成し、新年度の入園式や進級式、懇談会等の機会を捉えて説明している。また、各種行事の際にも計画予定を説明している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

I-4 保育の質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	Ⓐ・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>自己評価チェックリストを活用して、日々の保育を振り返るとともに、定期的に岐阜県福祉サービス第三者評価を受審している。評価結果について職員会議で話し合い、改善につなげている。</p>		
改善できる点/改善方法：		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	Ⓐ・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>岐阜県福祉サービス第三者評価の受審結果から把握した課題に対して、職員参画の下、改善策を策定し、改善につなげていく組織体制を整備している。</p>		
改善できる点/改善方法：		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>園長の役割と責任について、職務分掌表において明文化し、職員会議等の機会を捉えて、表明し、職員への周知を図っている。</p>		
改善できる点/改善方法：		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>法令遵守に係る各種研修会に積極的に参加し、職員会議等を通して職員への周知を促している。また、保育関係法令を職員間で共有し、コンプライアンス意識を高めている。</p>		
改善できる点/改善方法：		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		

12	II-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 職員面談や職員会議等の機会を捉えて、課題の把握に努めるとともに、積極的にサービスの質の向上に向けた取り組みを行っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
13	II-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 人材確保や職員育成、ICT化の推進や書類の簡素化、経費節約を考えつつ、業務効率化を推進するとともに、持続性ある安定経営に取り組んでいる。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

II-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
II-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	II-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 大学や養成校への求人活動等、幅広く求人チャネルを活用して人材確保に努めている。また、働きやすい職場環境を整備する等、定着対策も取り組んでいる。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
15	II-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 人事考課については、社会保険労務士事務所の指導の下、客観的な人事考課基準を整備し、総合的な人事管理を行っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	II-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 職員の有給消化率や時間外労働については定期的にチェックし、把握している。また、職員の希望や家庭状況を把握し、ワーク・ライフ・バランスに配慮した適切な就業環境作りに努めている。福利厚生については、健康診断や職員の相談体制等、充実した体制を確立している。</p>		

改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	a・ ② ・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>個別面談を行い、職員の状況把握や評価を行っているが、目標管理制度を導入した職員一人ひとりの育成に向けた取り組みについては、途上の段階である。</p>		
改善できる点／改善方法：		
今後、年度当初に、職員が目標を設定し、期中にフィードバック面接を実施し、期末に達成状況の評価を行う目標管理制度の導入に向けた取り組みに期待したい。		
18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	① ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>年間研修計画が策定されており、新人職員研修、テーマ別研修、園内研修や外部研修等、様々な研修体制が確立している。外部研修受講後、研修内容についてレポート報告を行う等、職員への周知を図り、今後の研修計画の見直しに反映させている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
19	Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	① ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>新人向けの職員研修やOJT指導、職員一人ひとりのスキルや業務に応じた研修、テーマ別研修、園内研修、キャリアアップ研修等、様々な研修を実施し、研修機会の充実化に向けた取り組みを行っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	① ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>実習生受け入れマニュアルを整備し、養成校と連携しながら、受け入れている。受け入れにあたっては、実習オリエンテーション、カンファレンスや振り返りを行う等して指導にあたっている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

II-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	II-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>ホームページやWAMNET電子開示システム等を活用して、施設概要、サービスの内容、現況報告書、決算情報等、園運営に係る情報を幅広く公開するとともに、パンフレットを作成する等して、運営の透明性の確保に努めている。</p>		
改善できる点/改善方法：		
22	II-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>法人で経理規程等を整備し、事務、経理、取引等についてルール化している。また、公認会計士事務所の指導を受ける等、適正な運営に努めている。</p>		
改善できる点/改善方法：		

II-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	II-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>保育課程（全体的な計画）の中で「地域の住民や関係機関との連携」が明文化されており、地域の関係を大切にしながら、地域活動や行事等を通じて、広く地域交流に取り組んでいる。</p>		
改善できる点/改善方法：		
24	II-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>ボランティア受け入れに係るマニュアルを整備し、オリエンテーションを実施して、地域のボランティアや中学校の職場体験も受け入れている。</p>		
改善できる点/改善方法：		
II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	II-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	㉑・b・c
良い点/工夫されている点：		

<p>地域の関連機関（市担当課、小学校、幼保小連絡会、嘱託医、警察署、児童発達支援センター、消防署等）との連携関係が密であり、必要な社会資源について、職員に周知を図っている。また、要保護児童対策協議会への出席や子ども相談センターとの連携を行っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。</p>		
26	Ⅱ-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 地域の福祉ニーズについては、様々な地域交流や、子育て相談、園庭開放、体験入園、一時預かり等の活動を通して、地域の子育てニーズの把握に努めている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
27	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 地域の子育ての拠点施設として、地域の子育てニーズに応じて、アップルクラブ（地域の未就園児親子対象の支援）、公園清掃等の貢献活動等を行う等、公益事業への取り組みを行っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 一人ひとりの子どもの人格を尊重する観点から、マニュアルを整備し、子ども一人ひとりの発達に応じた保育に心がけている。また、子どもの人権擁護について、普段から職員会議で話し合うとともに、保育実践を振り返り、見直しを行っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
29	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護に配慮した保育が行われている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p>		

<p>子どものプライバシー保護について、マニュアルを整備し、職員会議を通して職員への意識づけを図るとともに、プールの目隠し、着替えやトイレ時等、日常的な生活場面においてプライバシー保護に配慮した保育を実践している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。</p>		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： ホームページで園の保育内容や取り組み等を掲載したり、パンフレットで説明したりする等、保育所選択に必要な情報をわかりやすく提供している。また、園見学や体験入園の要望にも、積極的に対応している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
31	Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 入園時に、入所のあんない、パンフレット等の資料を用いてわかりやすく説明している。また、詳しい情報提供について、掲示物や各種のたより、SNSの活用により、周知を図っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 保育サービスの変更や転園に際しては、子どもの生活が途切れることのないようサービスの継続性に配慮した対応を行っている。就学児等については、入学する小学校に児童要録を送付し、子どもの育ちの継続が保障されるようにしている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている。</p>		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取り組んでいる。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 送迎時や個別面談、保護者会等の機会を捉えて、利用者満足度の把握に努めるとともに、ICTシステムの活用や連絡帳のやり取りを通じて意向把握に努めている。その結果を職員会議で検討して、改善につなげている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。</p>		

34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 苦情解決の体制を整備しており、苦情担当窓口、苦情解決責任者、第三者委員等、苦情解決の仕組みについて玄関に掲示するとともに、意見箱を設置する等して、周知に努めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
35	Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： SNS、メール、電話等のツールで意見を聞いたり、保護者が気軽に相談できるよう声かけに心がける等、コミュニケーションに配慮した対応に努めている。また、事務所、休憩室、遊戯室等を活用して意見を述べやすいスペースを確保する等、相談しやすい環境づくりに取り組んでいる。</p>		
改善できる点／改善方法：		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 日頃から積極的に保護者と関わり、意見を聞けるような関係づくりに心がけている。寄せられた意見に対しては、保護者対応マニュアルを整備し、迅速な対応に取り組んでいる。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 事故防止マニュアル等、子どもの安全確保のためのマニュアルを整備し、安全確保のための迅速な対応手順を定めている。また、ヒヤリハットを収集し、ヒヤリハット事例を一覧できるように事務所に掲示するとともに、職員会議等で改善策を検討している。また、研修実施を通じて事故の発生予防に努めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 感染症対応マニュアル等を整備し、看護師を中心に研修を実施する等して予防に努めている。今年度も引き続き、対策を強化し、手洗いやうがい、室内消毒、遊具消毒等を徹底するとともに、未満時クラスは滅菌機を活用し、夜間に消毒を実施している。</p>		
改善できる点／改善方法：		

39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的にしている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>地域のハザードに留意するとともに、マニュアルを整備し、防災計画やBCP計画を策定している。災害時の子どもの安全確保のため毎月、様々な事態を想定した避難訓練を実施し、各種の災害に備えている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>理念や基本方針に基づき、全体的な計画、指導計画、月案、週案を作成し、保育実践にあたっている。また、各種マニュアル類を整備し、職員会議等での説明や各種研修を通じて、職員への周知に努めている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>各種規程、各種マニュアル類について、必要に応じて、その都度見直しを行う等、サービスの標準化に取り組んでいる。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <p>各種規程、各種マニュアル類について、年度末の検証については途上の段階である。今後の仕組みづくりに向けた取り組みに期待したい。</p>		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>子どものアセスメントについては、統一した様式（児童票等）を使用し、定められた手順に従ってアセスメントを行っている。また、子ども一人ひとりのニーズについて、入所時の面談や個別懇談の実施等を通して把握している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 指導計画の見直しについては、職員間で課題を共有し、定期的な職員会議で評価・分析し、見直しを行っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		
44	Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 子どもに関する記録については、業務支援システムを導入し、パソコンネットワークシステムで、子ども一人ひとりの発達状況や生活状況、保育の経過等を記録・管理している。職員会議等で各種記録の情報を共有するとともに、記録方法について周知を図る等、記録の標準化に努めている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
45	Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 記録の管理体制については、個人情報保護マニュアルを整備し、適切な記録の保管、保存、廃棄を行っている。ICT化を推進しており、PCセキュリティ管理を行うとともに、記録文書は鍵付きロッカーに保管する等、厳重な管理を行っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

評価細目の第三者評価結果 (児童分野 保育所)

評価対象Ⅳ 保育内容

Ⅳ－１ 全体的な計画の作成

	第三者評価結果
Ⅳ－１－（１） 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>園の保育理念に基づき、各学年の保育者たちで話し合いを行い、子どもたちの発達の姿や地域の特徴を踏まえて評価し、年度末に見直しを行い、編成している。次年度初めに読み合わせをして、職員に周知し、共有ができるようにしている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

Ⅳ－２ 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
Ⅳ－２－（１） 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>子どもたちが安心して生活できる場として、のびのびと活動できる環境づくりをしている。ほとんどの保育室が南側に面していて、日差しが室内に入り、明るく快適な空間となっている。また、空気清浄機、エアコン等が設置されていて、室内の温度、湿度等も適切に保たれている。未満児の保育室の隣にトイレがあり、子どもが使いやすく保育者が見守りやすい配置となっている。増築された建物であるため、高低差は若干あるが、クッションフロアを使用したり、人工芝等を敷き詰めたりして、転倒による危険防止の配慮がなされている。また、思いきり屋外活動ができるように、どこでも掘り起こすことができる砂の園庭や裸足で未満児も探索できる人工芝の園庭が整備されている。保育者は園庭の点検を毎日行い、危険がないかを確認している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅳ－２－（２） 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>一人ひとりを大切にし、子どもの心に寄り添った保育を行うために、家庭環境や発達の姿、計画等が各学年の職員間で伝達共有されている。また、各クラス複数担当制とし、保育者間で連携してじっくり子どもとかかわり、子どもの気持ちや様子を丁寧に受け止めている。子どもの体調や状況に合わせて無理のないようにかかわり、見守ることも大事にしている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅳ－２－（３） 子どもが基本的な生活習慣を身につけることのできる環境の整備、援助を行っている。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>一人ひとりの発達理解に基づき、個別指導計画が細やかに立てられている。子どもの発達や家庭状況に合わせて、毎日、ゆっくりと丁寧に繰り返し、励ましながら援助している。子どもの成長には個人差があり、生活習慣を身につけることも一人ひとり違うので、その状況を保育者間で情報共有し、継続的な援助がなされている。</p>	

改善できる点／改善方法：	
IV-2-(4) 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>廃材を使った制作遊びを取り入れたり、自由に出し入れができるおもちゃコーナーを作ったりして自由に遊ぶことができるような時間や空間を確保している。また、園外に出かける等、季節を感じられる活動を子どもが選択して行うようにし、やってみたいと思う事には、保育者も一緒に挑戦するようにしている。さらに、小学生、中学生、高校生が来園し、1年を通して交流している。このような保育環境の中で、日常的に子どもが主体的に役割分担や協同作業ができており、異年齢児との交流や遊びを楽しんでいる。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(5) 乳児保育（0歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>乳児室は、夜間に室内の滅菌消毒を行う滅菌機を設置しており、這い回って、口で確かめる月齢期の子どもが安心して動くことができる環境にある。また、子どもたちが楽しめる遊びを工夫し、それに必要な玩具を手作りしている。子どもたちの発達に合わせた個別指導計画を職員間で作成し、実践して、評価を共有している。また、子どもの生活リズムを大切に、複数担任が連携を取りながら支援している。さらに、SNSを活用し、子どもの毎日の姿を保護者に発信することで、親の子どもへの理解を広げている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(6) 3歳未満児（1・2歳児）の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>一人ひとりの子どもの状態に応じ、穏やかな口調で話しかける等、自分ですりとする気持ちを大切にしたり関わりをしている。保育者同士の連携のもと、子どもがやろうとすることを見守って、必要に応じた援助をしている。保育者以外の交流も大切にしたり、小中高生との交流や交通安全教室、畑づくり、園外保育、観劇会等を行っている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(7) 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>子どもが主体的に考える力を育てることを目標にして、日々の保育を実践している。一人ひとりの活動意欲を大切に、チャレンジ環境を作り、子どもたちの自信につなげるようにしている。そのため活動、行事を職員間で話し合いの上、様々な設定導入を図っている。また、保護者や地域の人々が参観できる場を多く設定している。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(8) 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a・②・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>現在、障がいのある子どもの受け入れがない状況である。受け入れ時の体制整備は進めている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
<p>現在、障害のある子どもはいないが、障害の診断はなくても配慮が必要な子どもが入所したり、後</p>	

にその子の発達課題に気づくこともある。その際の体制整備や関係機関等との連携関係の構築に向けたさらなる取り組みに期待したい。	
IV-2-(9) それぞれの子どもの在園時間を考慮した環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	(a)・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 0歳、1歳児クラスは、担任が降園まで担当し、落ち着いて過ごせるように配慮している。また、長時間保育の子たちには、軽いおやつを食べ、保育士や友達と玩具で遊んだり、好きな絵本、ビデオを見ながら、ゆっくりと休息を交えながら過ごせるようにしている。連絡事項等については、担当者同士で引き継いで連携し合い、責任をもって保護者に伝えている。</p>	
改善できる点/改善方法：	
IV-2-(10) 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。	(a)・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 小学校との連携については、授業の参観、学校探索、昔あそび会等で、小学校との交流を重ね、入学する気持ちを高めている。小学校の先生との懇談会があり、連携の大切さと就学前に習得すべき事項等を知る良い機会になっている。</p>	
改善できる点/改善方法：	

IV-3 健康管理

	第三者評価結果
IV-3-(1) 子どもの健康管理を適切に行っている。	(a)・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 子どもの安全・健康に関するマニュアルに基づき、保育を行っている。朝の受け入れ時に保護者から健康状態を聞き取り、保育者も視診を行っている。また、保育中に発熱した場合や怪我をした場合には、保護者に詳しく説明し、理解を得られるように対応している。保育室には「ヒヤリハット・怪我・事故報告書」が常備され、記載に加え、発生と原因の究明及び再発防止策が、その都度、職員間で話し合い、検討されている。また、県、市の主催する研修会に参加し、感染症や乳幼児突然死症候群等の対策について学び、参加後は、園内で資料等を回覧し、職員間で共有している。</p>	
改善できる点/改善方法：	
IV-3-(2) 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	(a)・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 年2回の内科健診の他、年1回、歯科健診、耳鼻科健診、検尿検査を実施している。健診に際して、問診票に気になる点、質問事項を記入してもらい、各クラス担任が健診に立ち会い、質問事項等も含めて健診結果について保護者に伝える等して、共有している。異常があった場合には医療機関を受診していただき、診断結果を提出してもらおう等して情報共有している。また、給食後の歯磨き指導については、年少児の6月から始め、年間を通して行っている。</p>	
改善できる点/改善方法：	
IV-3-(3) アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	(a)・b・c

<p>良い点／工夫されている点： アレルギー疾患のある子どもには、主治医に意見書を提出してもらい、「食物アレルギー児の給食対応マニュアル」に沿って、安全な食事を提供している。症状が強くなる子の場合は、毎月、献立を保護者、調理師、担任と確認し合い、除去食の打ち合わせを行っている。全職員が食物アレルギーについて内科医による勉強会に参加して、誤食の危険性について認識を深めている。各保育室には全園児のアレルギー対応一覧表を掲示し、園全体での取り組みを行っている。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

IV-4 食事

	第三者評価結果
IV-4- (1) 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	○a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 年齢に合わせた食事時間や食事の提供の仕方を工夫し、ゆったり安心して楽しく食べられるよう配慮している。「食育計画表」で、年齢に応じた食育経験も行っている。朝の会で「本日の給食メニュー、おやつメニュー」を各クラスで板書しており、子どもたちが給食を楽しみにしている姿がみられた。また、子どもたちは、給食当番を始め、配膳、後片付けを進んで手伝っている。給食を食べる前に、担任から「今日のメニュー」の紹介があり、身体に必要な栄養を取るために、好き嫌いなく食べようという気持ちを育てている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
IV-4- (2) 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	○a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 保育園献立表に基づき、子どもたちの残量具合等を基にして、話し合い、工夫や改善をしながら、完食できる給食づくりに配慮している。調理員が直接教室に行き、食べている様子や感想を聞く等して、子どもたちの好き嫌い等の把握に努めている。また、玄関前の掲示コーナーには、週2回、展示食をし、食材の産地も知らせたり、乳幼児期の食事の大切さを伝える等して、保護者と連携して子どもたちの健康維持に努めている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

評価対象V 子育て支援

V-1 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
V-1- (1) 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	○a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 年長児の個別懇談会、全園児の保育参観や面談等、園の生活を保護者に知らせる機会を設けている。毎日の生活を写真と共にSNSアプリで配信している。相談がある場合は個別に対応し、その後の職員会議で報告して、情報を共有している。</p>	

改善できる点／改善方法：

V-2 保護者等の支援

	第三者評価結果
V-2- (1) 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 送迎時の保護者とのコミュニケーションを通して、子どもの様子を日々に伝え、安心して子育てできる相互関係づくりに努めている。また、必要に応じて懇談を行い、子育ての悩みや子どもの心配ごとの相談に応じている。	
改善できる点／改善方法：	
V-2- (2) 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 「虐待防止マニュアル」が整備されていて、朝の受け入れ時の視診、身体状態、情緒の安定の把握、家庭状況からの見守り等、常に意識した保育を実践し、職員間で情報を共有して、早期発見に努めている。要保護児童については、担当部署に報告するとともに、園においても子どもの状況を共有し、慎重に対応している。	
改善できる点／改善方法：	

評価対象VI 保育の質の向上

VI-1 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）

	第三者評価結果
VI-1- (1) 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 定期的に、日案、月案に対しての自己評価を通して、保育の振り返りを行い、課題を明確にしている。さらに学年担任同士の話し合いで、実践の振り返りから子どもの様子を具体的に取り上げ、保育の内容、指導の向上につなげている。自己評価を基に話し合って学び合う事により、自分の強み、弱みを知る機会となり、保育の質の向上につながると思う。今後とも、さらなる取り組みに期待したい。	
改善できる点／改善方法：	

評価対象VII 個別サービス評価基準（岐阜独自基準）

VII-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
VII-1- (1) 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 不審者情報は、小学校、中学校、子ども保育課よりファックス、メールで得られている。緊急通報対策を確立し、非常通報装置や防犯カメラが設置されている。また、緊急の情報は保護者にICTシ	

システムにより、一斉メールで発信され、プリントや口頭でも伝えられる体制である。
改善できる点／改善方法：

Ⅶ-2 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
Ⅶ-2-(1) 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	○a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 年間行事予定表が年度当初に配布し、保護者の参加が計画的に予定できるよう工夫している。また、保護者参観の行事は土・日曜日に実施するように配慮している。参加できなかった保護者にはICTシステムで内容や様子を配信し、各家庭での話題作りにも提供している。</p>	
改善できる点／改善方法：	
Ⅶ-2-(2) 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	○a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 保護者会は活発で、各クラスから役員を選出し、役員会や各活動には保育室を提供する等して、支援している。保護者会役員会には職員も出席し、園からの報告や保育園の状況について要望を聞く等している。保育園の行事に対して、保護者会の要望や意見を取り入れ、行事に対して大きな協力を得られる関係となっている。</p>	
改善できる点／改善方法：	

Ⅶ-3 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
Ⅶ-3-(1) 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っている。	○a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 地域の主任児童委員の主催で当地区の保育所、幼稚園との情報交流会があり、子育て支援においてのサポート体制が整備されている。また、幼保小の連絡協議会を通して、子どもの姿を伝える等している。</p>	
改善できる点／改善方法：	